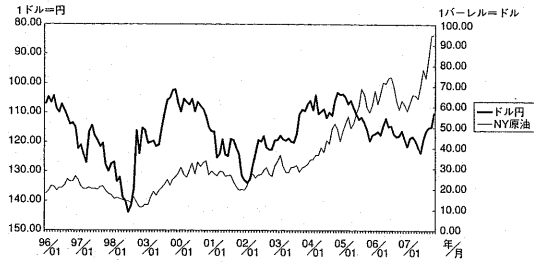
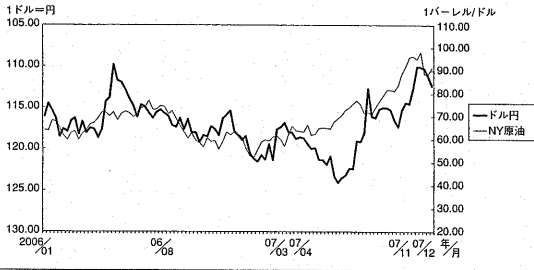


図表1 原油価格とドル円相場の長期推移



図表2 原油価格とドル円相場の短期推移



間(この間ドル相場は円に対してどう動いたと推測するか)に対して合格点を差し上げることのできる方は2割程度だ。
 「全く想像がつかない」という方(3割程度)以外の多くの方は、次のような理屈で「円安になった可能性が高い」とお答えになる。すなわちその理屈とは、
 ①日本は原油、天然ガスの海外依

存度は98%以上
 ②これに対して米国は自国で相当量の原油生産が可能
 ③したがって、日本円は原油価格の高騰に弱い
 何を隠そう、私も中学が高校でこのように習った記憶がある。確かにこれは納得しやすい理屈だ。しかし私たちは、社会学上の理屈は時代の変遷とともに変化してい

くことを知っている。こうした場合、私はまず実証データを見ようとする。「論より証拠」である。
「論より証拠」で原油価格と為替を見ると...
 そこでまず、1996年以降12年にわたる原油価格の動きをトレースしてみた。もちろんドル円相場と同じ土俵上だ。ここで表れたのが図表1、2だったのだ。これをどう読めばいいのか。
 まず誰の目にも明らかなのが、原油高⇨ドル安・円高、原油安⇨ドル高・円安の傾向。こんなきれいな関係であっていいのかしら、と思えるくらいなのである。これは一体どうしたことか? ここでいくつかの推論が可能だと思われるのだ。
 まずは、原油高に対する抵抗力は米国産業界よりも日本の産業界のほうが高いという仮説だ。そうであればこそ「原油高⇨円高」なのだ。ではなぜ?
 おそらく一つの原因は「一定単位の原油から引き出すことのできるエネルギー量が一昔前に比べて

格段に大きくなってきた」という点だ。「エネルギー変換効率」である。このエネルギー変換効率を高めるための技術力が、米国よりも日本のほうが高いのだ。
 もちろん、ドル円相場の方向性を原油価格だけで語れないことは当たり前のこと。しかし、これらのグラフで見ると、原油価格とドル円相場の間には相当程度の因果関係が働いていることが自明だ。
 であるなら、私たちは「この1週間はWTI原油価格が急ピッチで上がったのだから、これだけから推測する限りドルは円に対して下げる可能性がある」という暫定的な推定を下してもいい。「どの程度の予想、連想、イメージを伴いながら日常的に世界を認識しているか」という観点は、私たちの精神の働き方を見るうえで結構大切な要素だと思うのだがどうか? 「結果を聞くまではまったく予断を持たない」よりは「手がかりがある場合はある程度の予断を持つ」という生き方をしたいと思う。

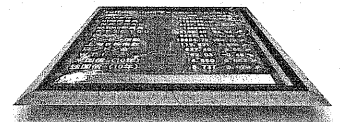
「あな

なたのおすすめのインターネットサイト(ポータルサイト)は?という雑誌企画に時々お目にかかる。私もかつていくつかの経済、マネー、金融の雑誌などでこの手の質問を受けた。こうした質問に対して、私は「投資の初級者あるいはFP向けには『知るばると』が有用」と答えることにしている。
 これは、非常利法人である金融広報中央委員会が設けているサイトの愛称だ。思い切って意識してみると「金融、経済について知りたかったら、このばると(港)に来てみませんか」である。
 この中に私が担当している「経済は連想ゲームだ」というPDF原稿が掲載されている。これは、金融、経済を学ぶうえで、連想をキーワードにすれば結構面白いという気持ちで書いたものだ。
 経済現象は一つ一つを断片として見るのではなく、その間に線(つながり)を引いてみると面白い。簡単な例で言うと「インフレ率が予想以上に高くなった」↓「企

業の金利負担の軽減が遠のいた」↓「株式は下落した」といったようにである。これは、一つの経済現象から次々と連想していくための基本技法だ。
 以上の「連想」がうまく働けば「一つを見ても一つだけしか見えないのではなく、一つを見れば二つめが連想でき、さらには三つめの出来事が推測できる」ことが可能になる。もちろんそのためには、経済諸現象の關係の基本が当然のこととして分かっている必要がある。
原油価格が上昇するとドル円相場はどう動く?
 ところで、今、世界経済を揺るがしかねない重要なファクターの一つであり続けているのが原油価格(の高騰)である。ニューヨーク商業取引所に上場されているWTI原油先物が世界で最も注目されているのだが、ある週末にこのWTI原油価格が前週末比で急上昇していたとしよう。例えば1バレルあたり88ドルから96ドルと

では、このWTI原油価格の動きだけを手がかりにして、この間の米ドルの対円相場について何らかの連想が働くであろうか?
 私はセミナーなどでもよく申し上げるのであるが、経済に長けた人とは「経済の仕組みに詳しい人」である以上に「一つの経済現象を見てそれ以外の経済現象が連想できる人」「一つを見れば二つが分かり、三つ四つのが推測できる人」だ。
 私の経験からすれば先ほどの質

角川総一



マーケット・リテラシー

金融市場を読む、解く、話す力を養う

File.018

原油価格とドル円相場を実際に見ると「原油高=円高」の傾向に
金融・経済の現象を連想ゲームで読み解くことの重要性